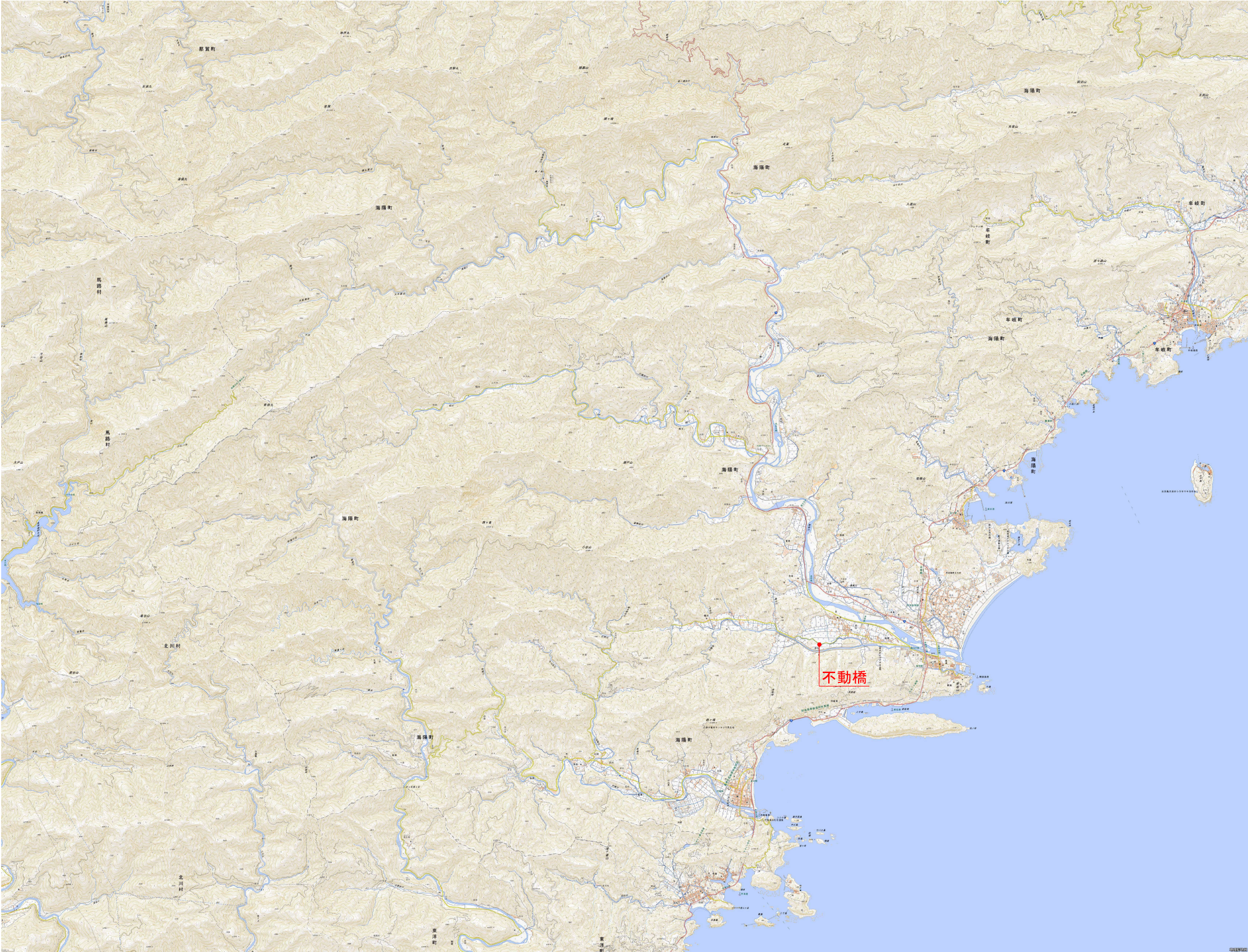


橋梁位置図 S=1:50000

不動橋



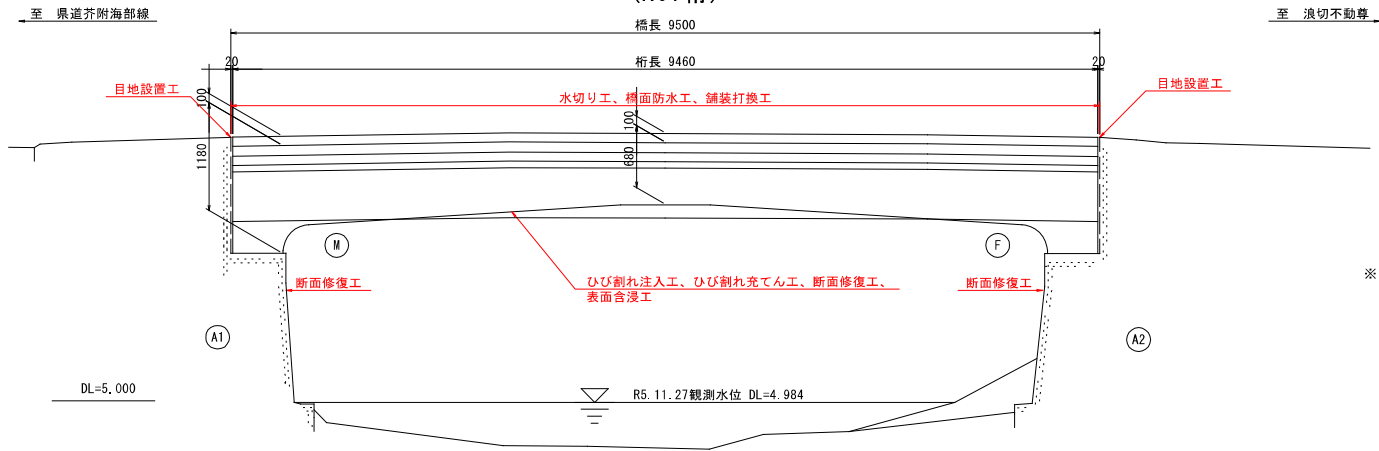
【不動橋】			
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事		
路線名等	町道不動線		
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)		
図面名	橋梁位置図		
縮尺	1:50000	図面番号	1 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町 建設防災課		

出典：国土地理院発行2.5万分の1地形図 電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

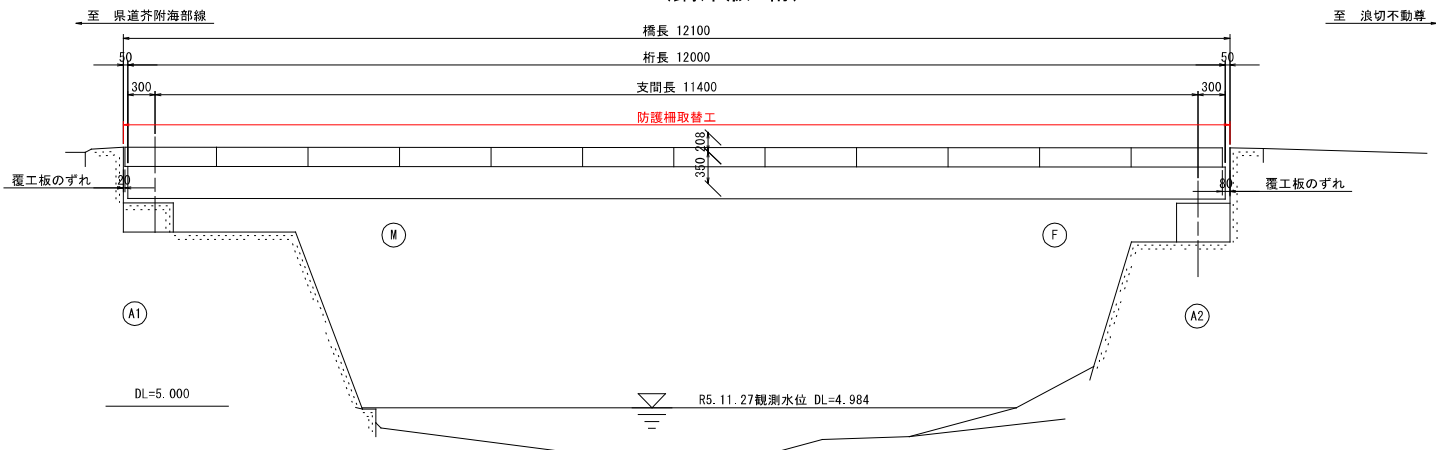
補修一般図 S=1:40
不動橋

側面図

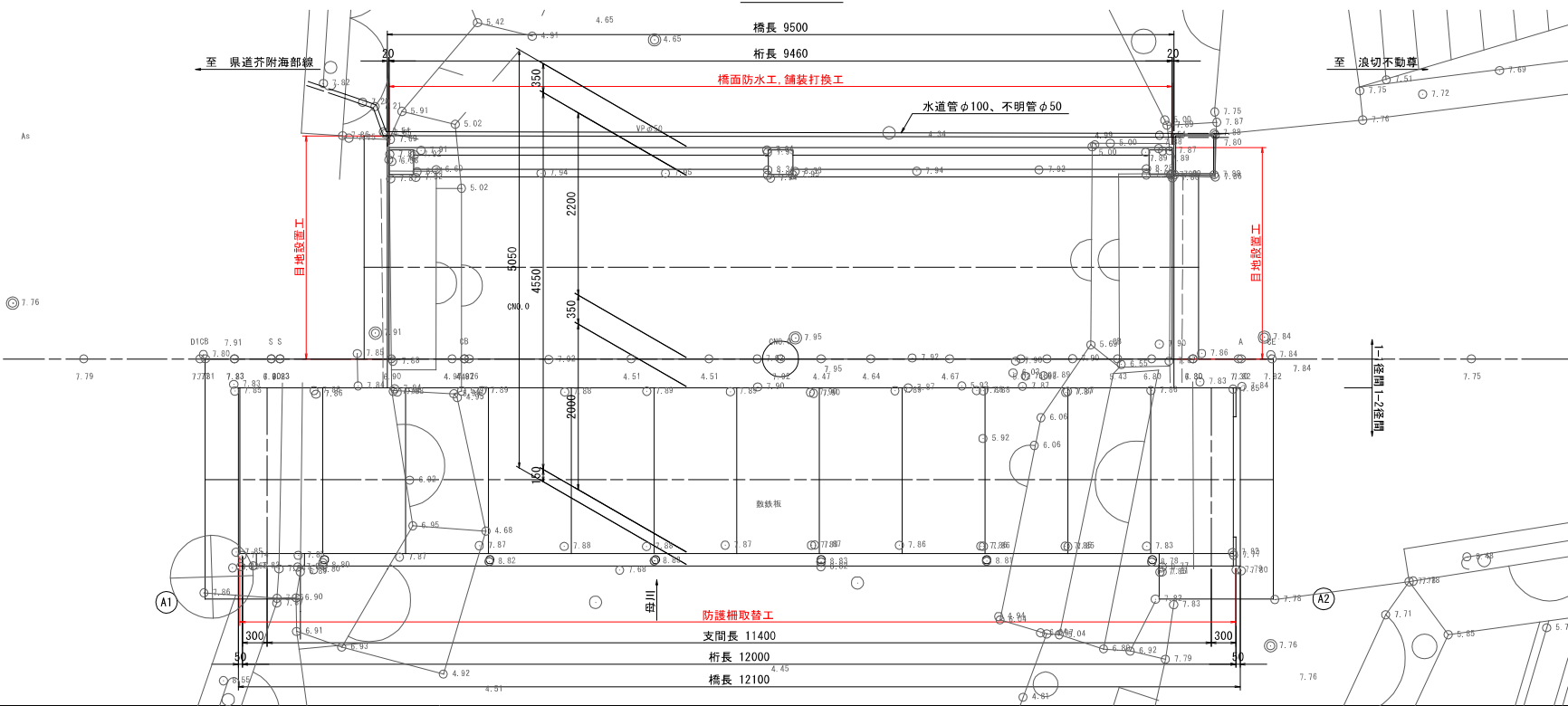
1-1径間
(RCT桁)



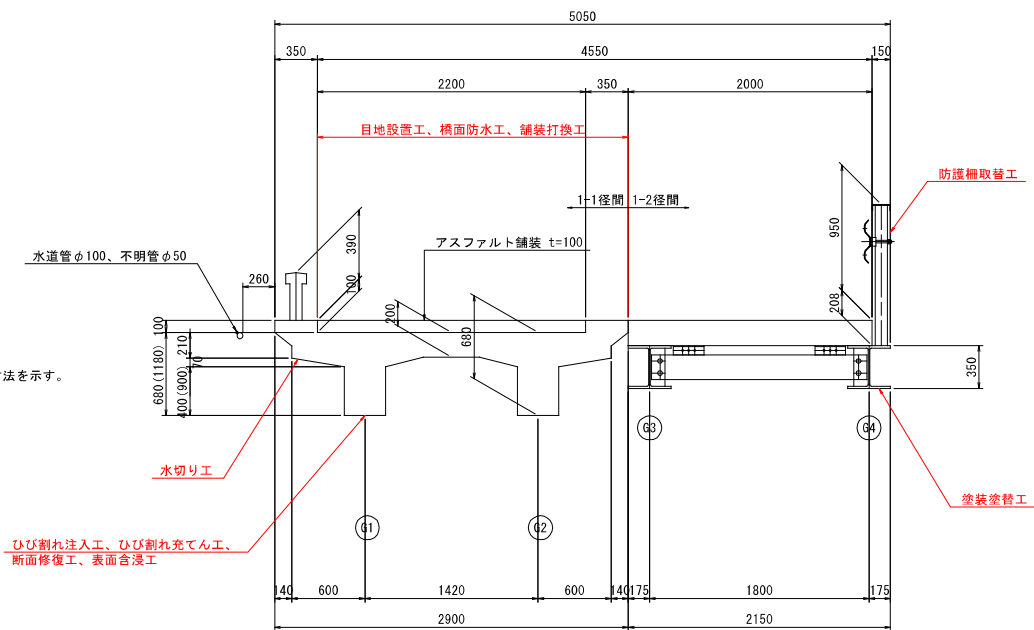
1-2径間
(鋼床版I桁)



平面図



上部工断面図 S=1:30



※ ()内は桁端部での寸法を示す。

【橋梁諸元】

項目	諸元	上部工形式	単純RCT桁橋、単純鋼床版I桁
橋梁名称	不動橋	下部工形式	重力式橋台 (A1、A2、※推定)
所在地	(自) 徳島県海部郡海陽町野江字中澤 (至) 徳島県海部郡海陽町野江字中澤	基礎形式	直接基礎 (A1、A2、※推定)
路線名	不動線	設計荷重	不明
管轄	徳島県海部郡海陽町	適用示方書	大正15年
橋長	(RCT桁) 9.5m、(鉄桁) 12.1m	架設年度	1935年 (架設後88年経過)
径間数	1径間	交差物件	母川 (徳島県)
幅員	全幅: 5.05m、有効幅員: 4.55m 地覆0.35m+車道4.55m+地覆0.15m	添架物	水道管1条、不明管1条
		緊急輸送路の指定	無し
		補修履歴 (点検履歴)	2018年: 定期点検

【補修工法一覧表】

項目	補修工法	対象部材	備考
上部工補修設計	ひび割れ注入工	主桁、床版	判定II
	ひび割れ充てん工	床版	判定II
	断面修復工	主桁	判定III
	表面含浸工	床版、地覆	中性化対策
	水切り工	床版	予防保全
下部工補修設計	断面修復工	A1、A2橋台	判定III
鋼橋塗装設計	塗装塗替工	主桁、横桁、床版	判定II、鉛、クロム含む
伸縮装置補修設計	目地設置工	A1、A2橋台上、縦目地部	予防保全
高欄・防護柵取替え設計	高欄・防護柵取替工	防護柵	判定III
橋面防水工設計	橋面防水工、舗装打換工	橋面	判定II

【不動橋】

工事名	令和7年度 不動橋修繕工事
路線名等	町道不動線
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤 (不動橋)
図面名	補修一般図
縮尺	1:40 図面番号 2 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	海陽町 建設防災課

断面修復工

部材	No.	種別	幅	延長	深さ	面積	体積
			[mm]	[mm]	[mm]	[m ²]	[m ³]
地覆0101	アイ	鉄筋露出	100	100	120	0.0100	0.0012
地覆0101	アイ	鉄筋露出	50	50	120	0.0025	0.0003
地覆0101	イウ	鉄筋露出	100	100	120	0.0100	0.0012
床版0101	エ	刺繍	100	150	30	0.0015	0.0005
主桁0101	エ	うき	3800	150	70	0.5700	0.0399
主桁0101	カ	うき	1200	340	70	0.4080	0.0281
主桁0101	カ	豆板	340	100	30	0.0340	0.0010
主桁0101	ク	うき	700	340	70	0.2380	0.0167
主桁0101	ケ	うき	600	150	70	0.0900	0.0063
主桁0101	コ	うき	3600	340	70	1.2240	0.0857
主桁0101	コ	うき	1200	340	30	0.0408	0.0026
主桁0101	シ	豆板	340	50	30	0.0170	0.0005
主桁0101	ス	うき	700	100	70	0.0700	0.0049
主桁0101	セ	うき	1200	100	70	0.1200	0.0084
床版0201	ソ	刺繍	350	200	120	0.0700	0.0080
床版0201	タ	刺繍	300	100	120	0.0360	0.0036
主桁0201	チ	うき	1100	100	70	0.1700	0.0119
主桁0201	チ	鉄筋露出	1700	50	120	0.0170	0.0011
主桁0201	テ	うき	150	150	70	0.0225	0.0016
主桁0201	ト	うき	100	150	70	0.0150	0.0011
主桁0201	ナ	うき	750	150	70	0.1125	0.0079
主桁0201	ニ	うき	550	50	70	0.0275	0.0019
主桁0201	ヌ	うき	400	200	70	0.0800	0.0056
主桁0201	ネ	うき	500	50	70	0.0250	0.0018
主桁0201	ネ	鉄筋露出	700	340	70	0.2380	0.0167
主桁0201	ハ	うき	250	170	30	0.0425	0.0030
主桁0201	ヒ	うき	250	170	70	0.0425	0.0030
主桁0201	フ	鉄筋露出	750	340	70	0.2550	0.0179
主桁0201	ヘ	うき	250	340	70	0.0850	0.0060
主桁0201	ホ	うき	360	100	70	0.0360	0.0025
主桁0201	ヘ	うき	550	100	70	0.0550	0.0039
主桁0201	ミ	刺繍	150	100	30	0.0150	0.0005
主桁0201	ム	うき	500	340	70	0.1700	0.0119
主桁0201	メ	鉄筋露出	750	100	70	0.0750	0.0053
主桁0201	モ	うき	250	100	70	0.0250	0.0018
主桁0201	ヤ	刺繍	150	50	30	0.0075	0.0002
主桁0201	ヨ	刺繍	300	50	30	0.0150	0.0005
床版0102	ラ	刺繍	300	100	30	0.0300	0.0042
床版0301	ラ	刺繍	200	400	30	0.0800	0.0096
構台0102	リ	刺繍	50	100	30	0.0050	0.0002

《補修工法一覧表》	
損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

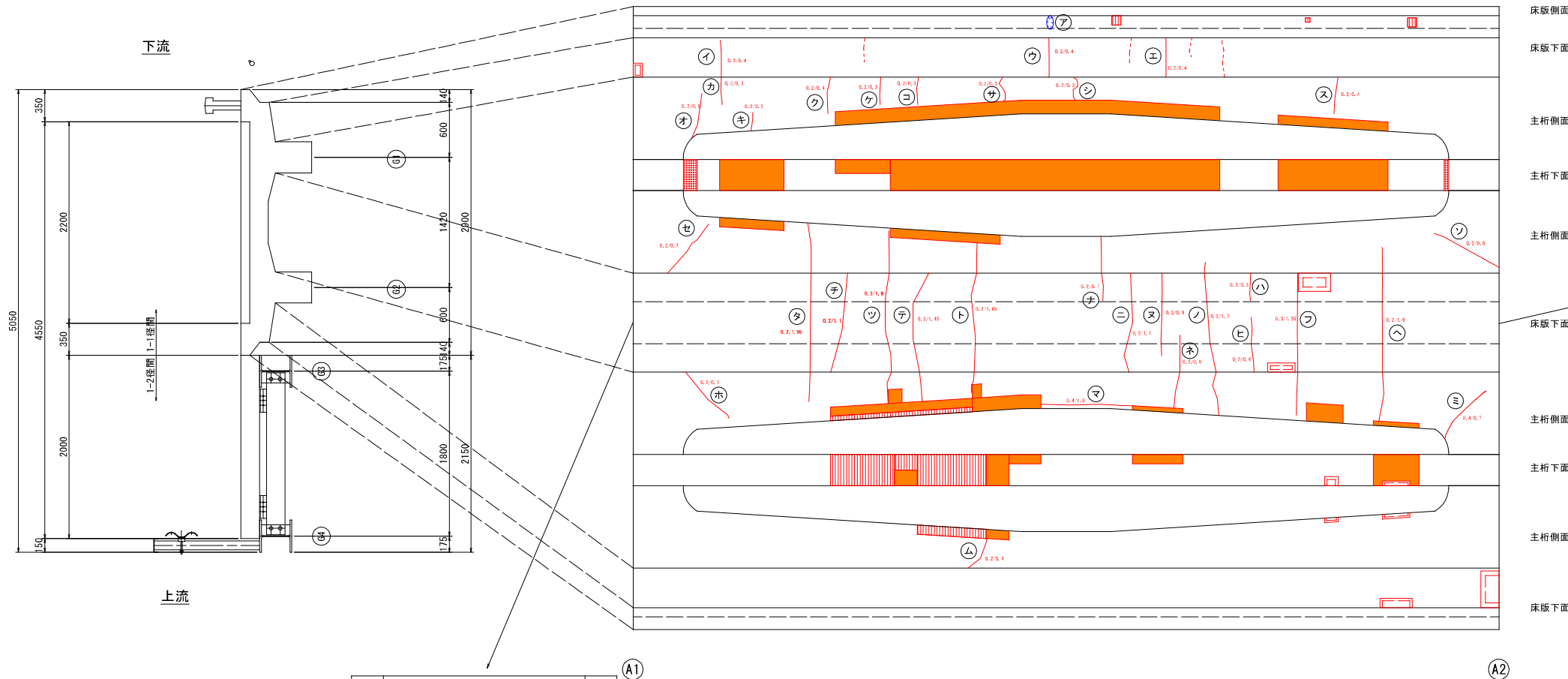
凡 例	
ひびわれ	
う き	
剥 離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

【不動橋】		
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事	
路線名等	町道不動線	
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤（不動橋）	
図面名	（上部工）RC部材補修詳細図（その1）	
縮尺	1：30	図面番号 3 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社	
事業者名	海陽町 建設防災課	

(上部工)RC部材補修詳細図(その2) S=1:30

ひびわれ注入工法, ひびわれ充てん工法

(第1-1径間)桁下面



床版側面

床版下面

主桁側面

主桁下面

主桁側面

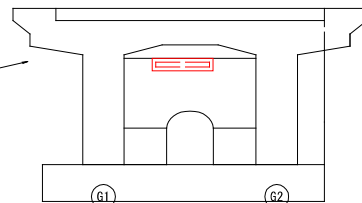
床版下面

主桁側面

主桁下面

主桁側面

床版下面



《補修工法一覧表》	
損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡	例
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

《ひび割れの線種》	
	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
注) 記載無きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

ひびわれ充てん工法(遊離石灰)

部材	No.	幅 W [mm]	延長 L [mm]	延長 L [m]
地盤0101	ア	1.00	150	0.15

ひびわれ注入工法(ひびわれ)

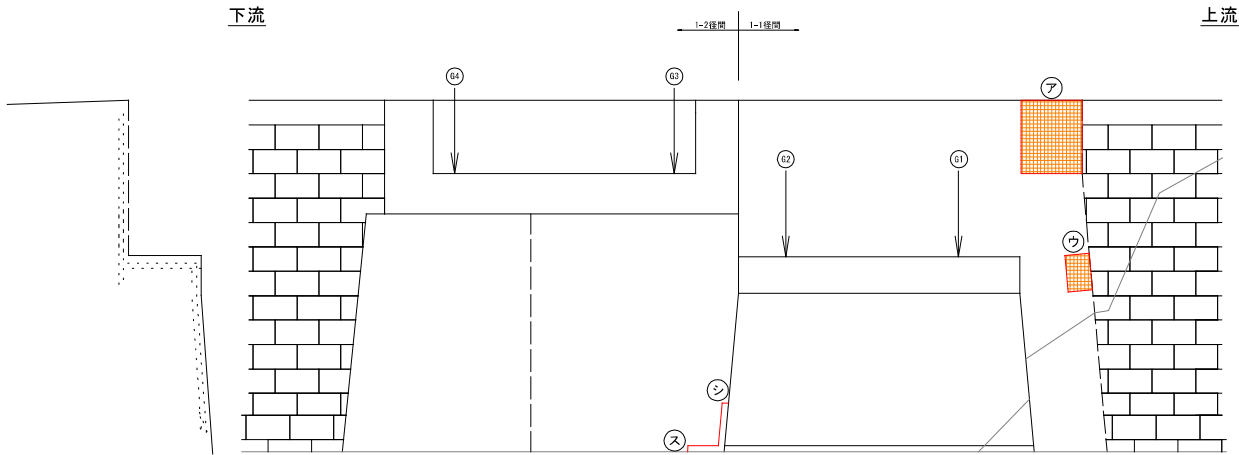
部材	No.	幅 W [mm]	延長 L [mm]	延長 L [m]
地盤0101	イ	0.20	400	0.40
床版0101	ウ	0.20	400	0.40
床版0101	エ	0.20	400	0.40
床版0101	オ	0.20	500	0.50
主桁0101	カ	0.20	300	0.30
主桁0101	キ	0.20	200	0.20
主桁0101	ク	0.20	400	0.40
主桁0101	ケ	0.20	300	0.30
主桁0101	コ	0.20	300	0.30
主桁0101	サ	0.20	300	0.30
主桁0101	シ	0.20	300	0.30
主桁0101	ス	0.20	400	0.40
主桁0101	セ	0.20	700	0.70
主桁0101	ソ	0.20	800	0.80
床版0201	タ	0.20	1950	1.95
床版0201	チ	0.20	1100	1.10
床版0201	ツ	0.30	1900	1.90
床版0201	テ	0.30	1450	1.45
床版0201	ト	0.20	1650	1.65
床版0201	ナ	0.20	700	0.70
床版0201	ニ	0.20	1100	1.10
床版0201	ヌ	0.20	900	0.90
床版0201	ネ	0.20	900	0.90
床版0201	ノ	0.20	1700	1.70
床版0201	ハ	0.20	300	0.30
床版0201	ヒ	0.20	600	0.60
床版0201	フ	0.30	1550	1.55
床版0201	ヘ	0.20	1900	1.90
主桁0201	ホ	0.20	700	0.70
主桁0201	マ	0.40	1000	1.00
主桁0201	ミ	0.40	700	0.70
主桁0201	ム	0.20	400	0.40
横桁0101	メ	0.20	300	0.30
横桁0101	モ	0.40	400	0.40

【不動橋】

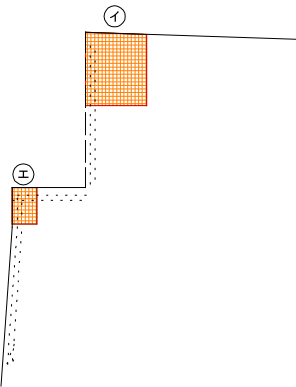
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事		
路線名等	町道不動線		
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)		
図面名	(上部工)RC部材補修詳細図(その2)		
縮尺	1:30	図面番号	4 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町 建設防災課		

(下部工)RC部材補修詳細図 S=1:30

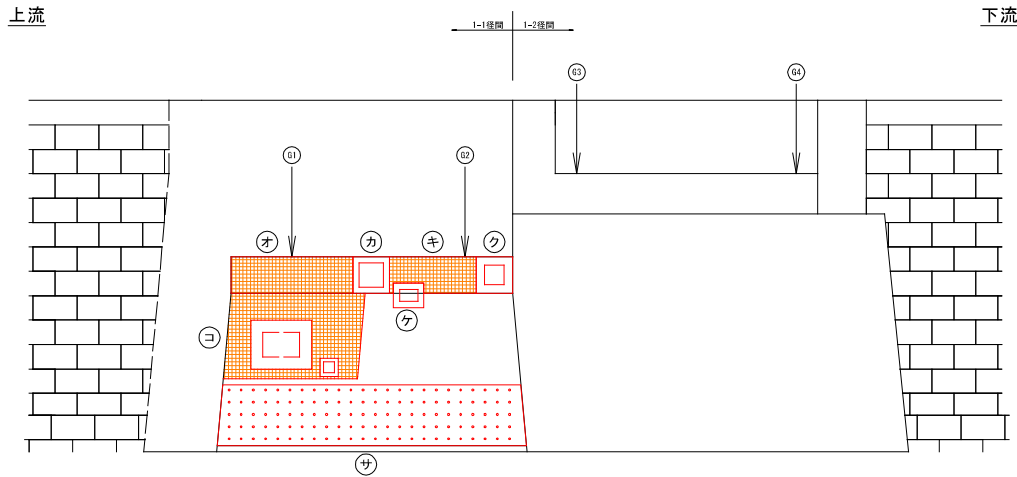
A1橋台下部工



断面図



A2橋台下部工



断面修復工

部材	No.	種別	幅 W	延長 L	深さ t	面積 A	体積 V
			【mm】	【mm】	【mm】	【m2】	【m3】
橋台[胸壁]0101	ア	うき	500	600	30	0.3000	0.0090
橋台[胸壁]0101	イ	うき	450	600	30	0.2700	0.0081
橋台[胸壁]0101	ウ	うき	200	300	30	0.0600	0.0018
橋台[堅壁]0101	エ	うき	200	300	30	0.0600	0.0018
橋台[堅壁]0102	オ	うき	1000	300	30	0.3000	0.0090
橋台[堅壁]0102	カ	剥離	300	300	30	0.0900	0.0027
橋台[堅壁]0102	キ	うき	750	300	30	0.2250	0.0068
橋台[堅壁]0102	ク	剥離	300	300	30	0.0900	0.0027
橋台[堅壁]0102	ケ	剥離	250	200	30	0.0500	0.0015
橋台[堅壁]0102	コ	うき	1100	700	30	0.7700	0.0231
橋台[堅壁]0102	サ	豆板	2300	500	30	1.1500	0.0345
橋台[堅壁]0102	シ	空洞	30	400	250	0.0120	0.0030
橋台[堅壁]0102	ス	空洞	30	300	250	0.0090	0.0023

《補修工法一覧表》

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡	例
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滞水	

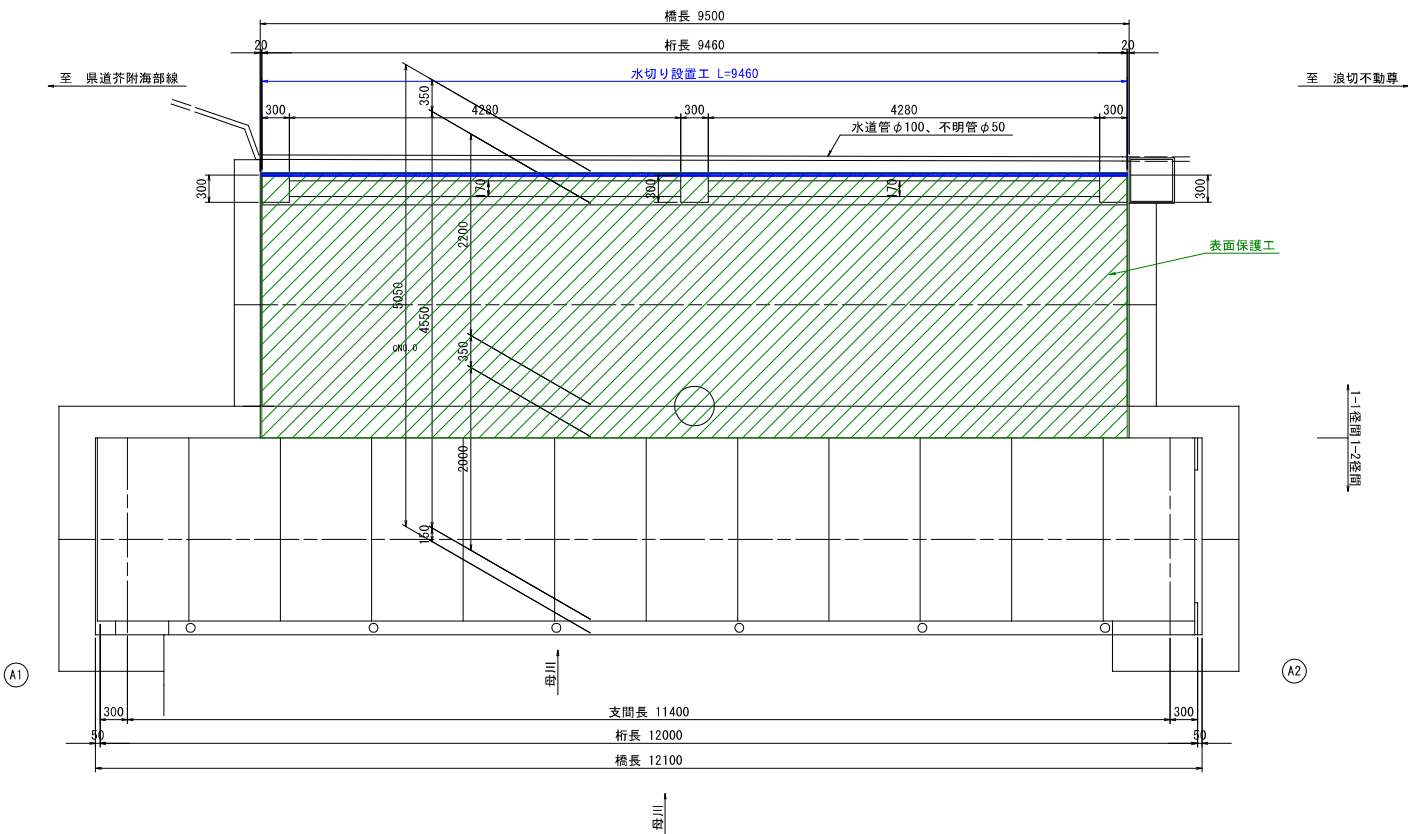
【不動橋】

工事名	令和7年度 不動橋修繕工事		
路線名等	町道不動線		
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤（不動橋）		
図面名	（下部工）RC部材補修詳細図		
縮尺	1：30	図面番号	5 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町 建設防災課		

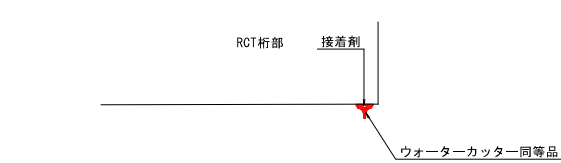
(共通工)RC部材補修詳細図(その2)

表面保護工, 水切り工

平面図 S=1:40

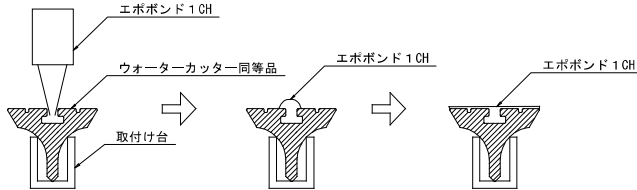


水切り設置詳細図



注) 地覆側面からの漏水対策として、下面側へ水が流入しないように水切りを設置する。
注) 施工手順について、接着性の観点から水切り設置を行った後に表面保護工の施工をすること。
〔水切り設置 → 表面保護工〕
注) 本計画では水切り製品の「ウォーターカッター」を参考に示す。
注) 「ウォーターカッター」同等品以上の水切りを設置すること。

橋梁桁端部水切り材

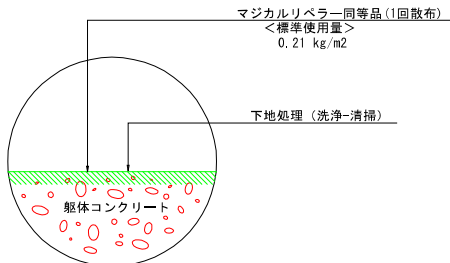


材料表

名 称	寸 法	重 量	材 質
ウォーターカッター同等品	W25×H20×L1000	80g/m	EPDMゴムスポンジ(ライトグレー)

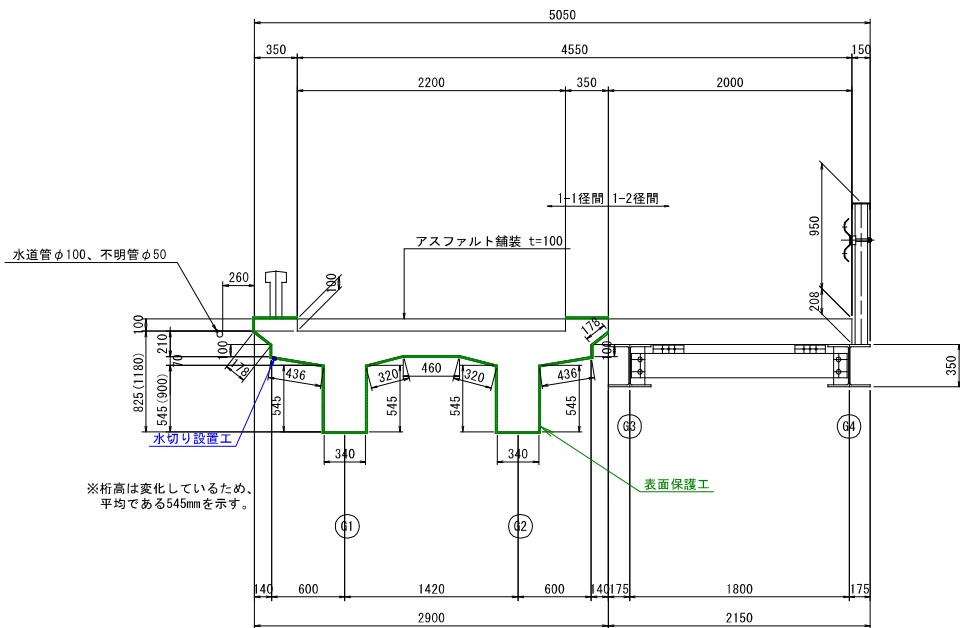
表面含浸工詳細図 (シラン・シロキサン系表面含浸材)

【対象: 桁下面】



※下地処理は基本的に散水や高圧洗浄処理で洗い流す程度であり、著しい凹凸や付着物等の含浸性を阻害する要因となるものについては高圧洗浄やディスクサンダーケレンによって除去・清掃すること。
※含浸工は、「マジカルリペラー」を参考に示すが、別途製品を使用する場合は同等の機能効果を有する製品を使用し、その仕様に従順すること。
※マジカルリペラーはm2当たり0.21kgの1回散布とする。

上部工断面図 S=1:30



※桁高は変化しているため、平均である545mmを示す。

【不動橋】

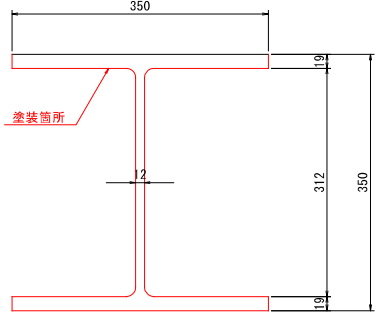
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事
路線名等	町道不動線
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)
図面名	(共通工)RC部材補修詳細図(その2)
縮尺	図示 図面番号 7 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	海陽町 建設防災課

塗装塗替工詳細図 S=1:20

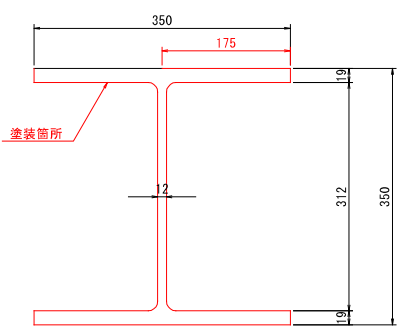
不動橋

主桁断面図 S=1:5

G3桁

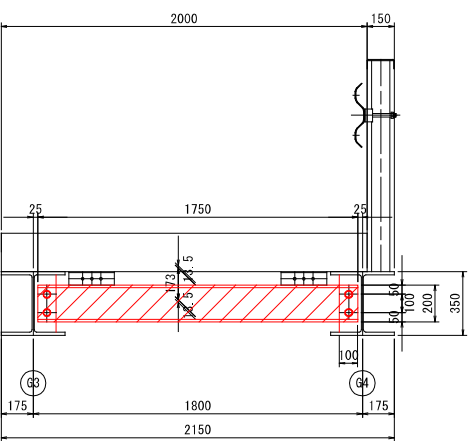


G4桁

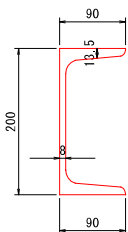


※G4桁については、覆工板が載荷していない上フランジ部 (W=175mm) についても塗装塗替を行う。

横桁詳細図

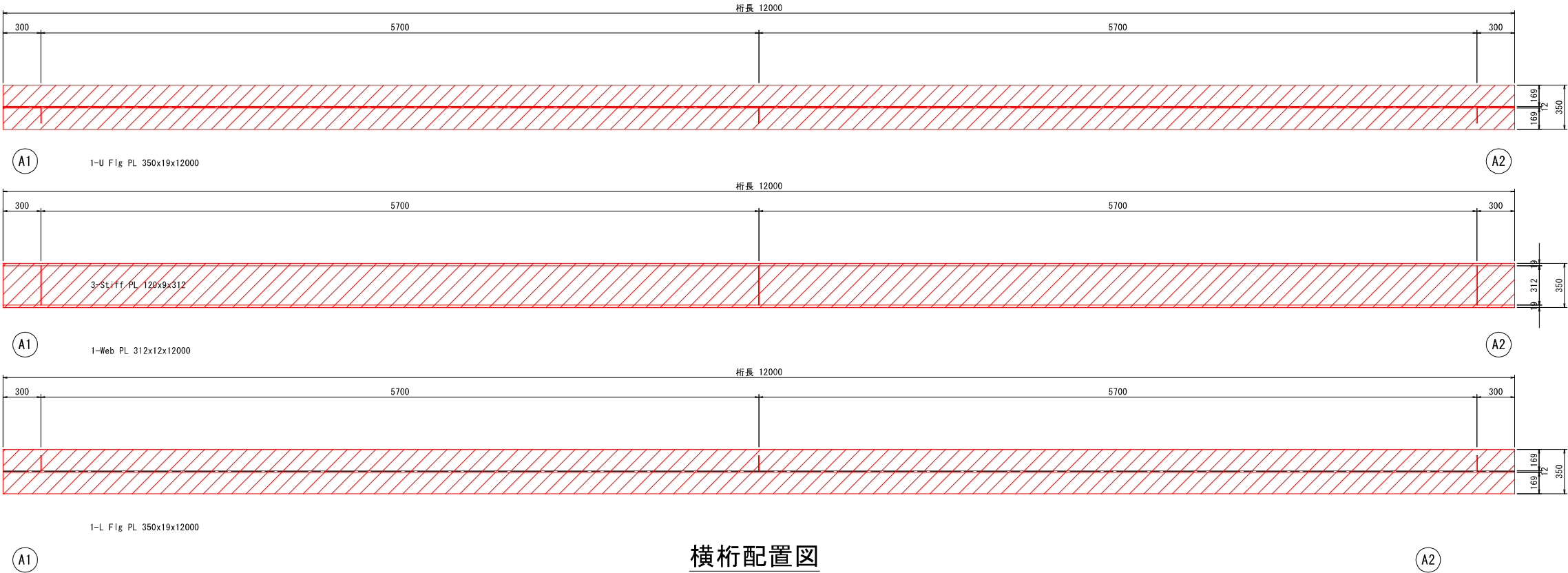


断面図 S=1:5

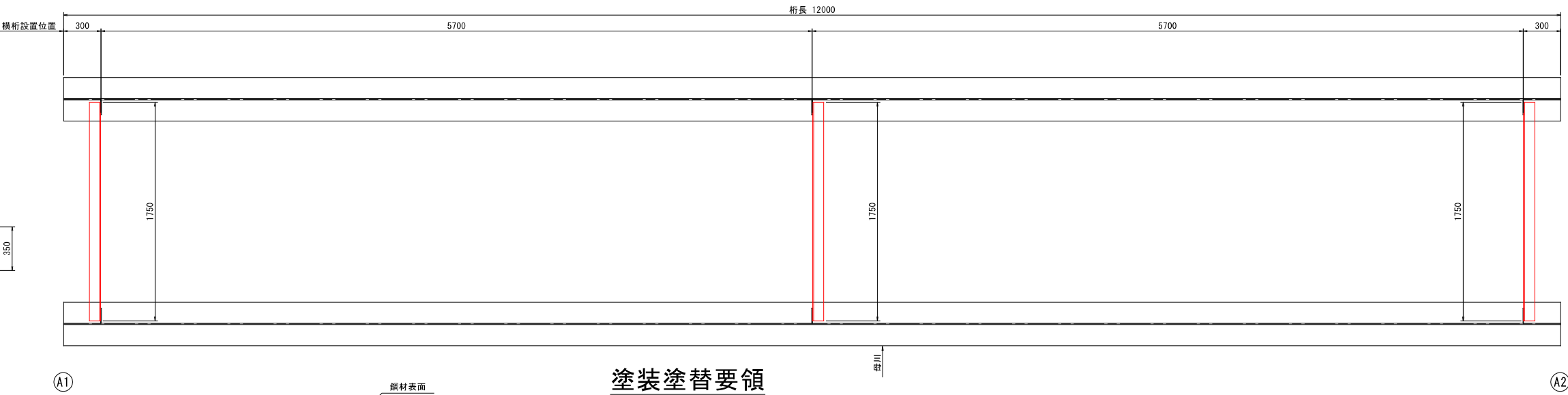


1箇所当たり
1- [200x90x8x13.5x1750
4-M22
全3箇所

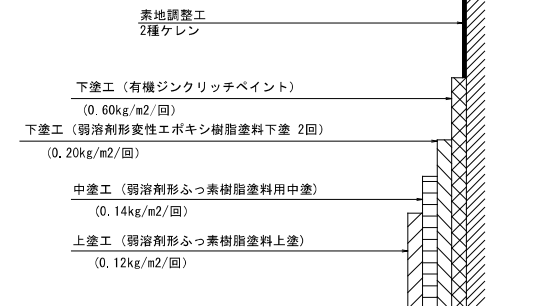
主桁詳細図



横桁配置図



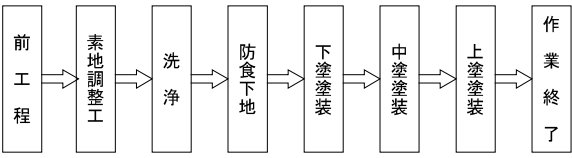
塗装塗替要領



仕様一覧			
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種ケレン		4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	(600)	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

※鋼部材の塗装塗替は、「鋼道路橋防食便覧」に基づき行うこと。
※①の使用量については、塗膜剥離剤を使用した場合には旧都膜は全面除去されるものとし、有機ジンクリッチペイントの使用量を600g/m²としている。

塗替塗装工フロー図



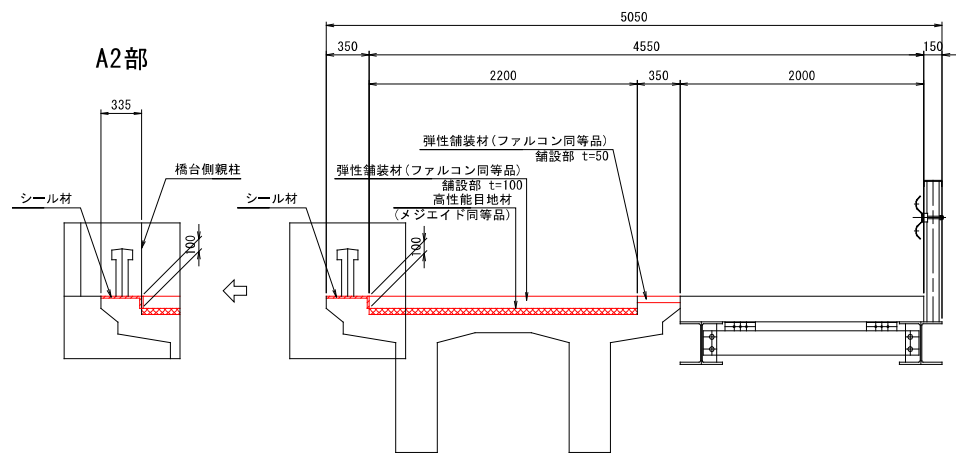
※支承については現況で塗膜がほとんど確認されていない。
そのため、剥離剤は計上していない。
塗膜が確認できた場合は本体と合わせて剥離剤を使用すること。

【不動橋】			
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事		
路線名等	町道不動線		
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤 (不動橋)		
図面名	塗装塗替工詳細図		
縮尺	1:20	図面番号	8 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町 建設防災課		

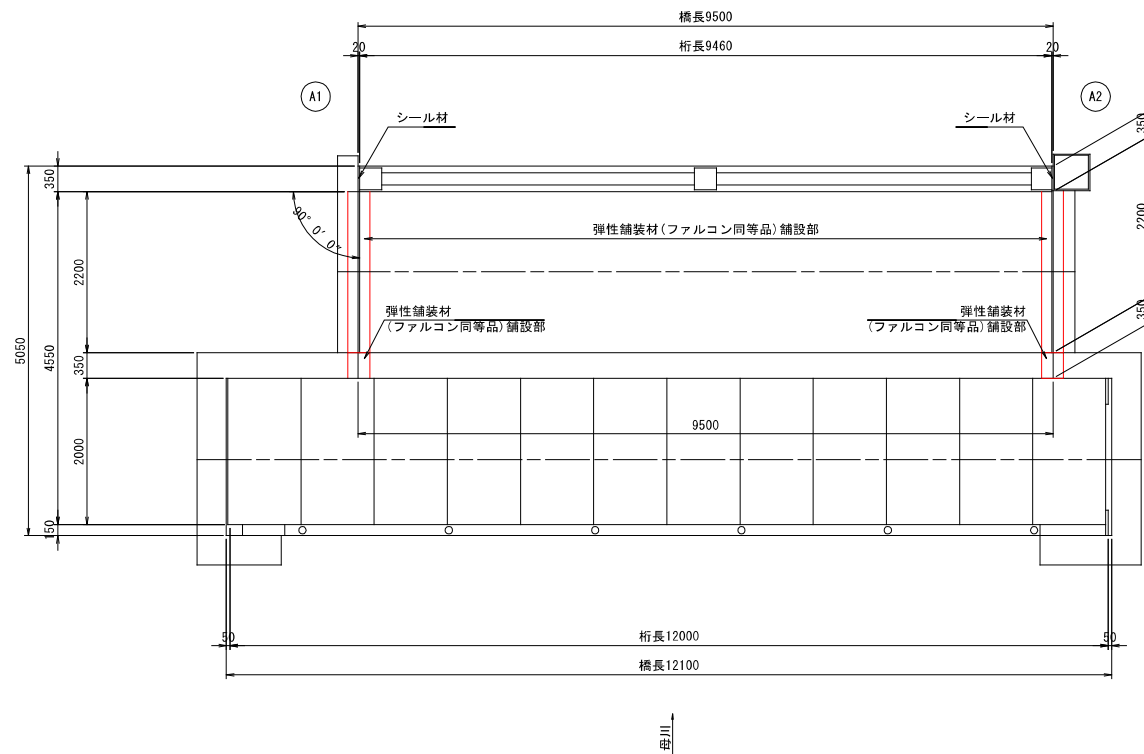
伸縮装置取替工詳細図

不動橋

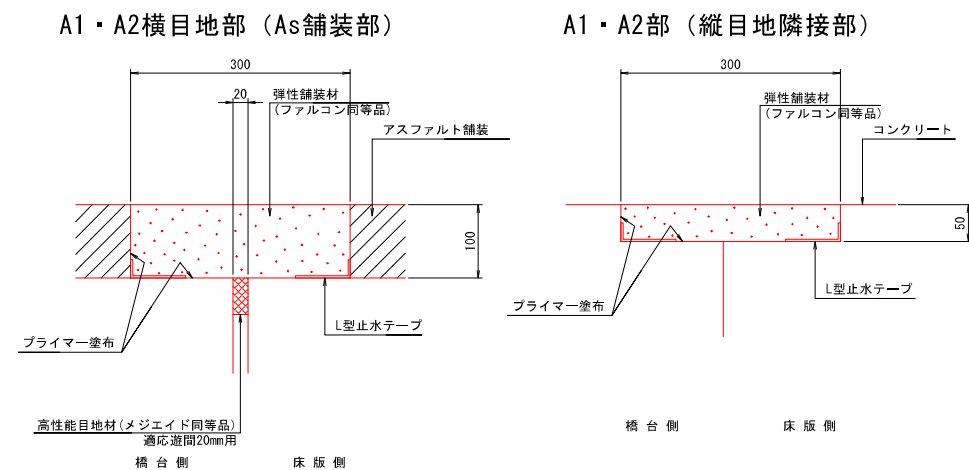
断面図 S=1:30



平面図 S=1:50

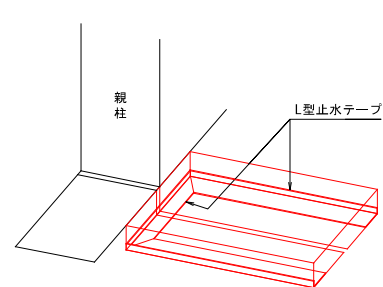


弾性合材舗設断面図 S=1:5

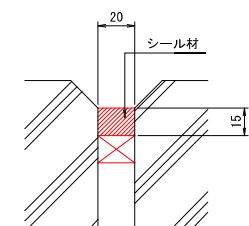


- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
注2) 弾性舗装材(ファルコン同等品) 舗設箱抜部については、必要に応じて超速硬無収縮モルタル等にて補修及び不陸調整を行うこと。
注3) 弾性舗装材(ファルコン同等品)を舗設する際には、L型止水テープを使用すること。
注4) L型止水テープは施工箇所を囲むように弾性舗装材(ファルコン同等品) 舗設幅分も設置すること。
注5) 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

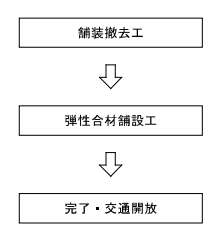
施工境界部イメージ図



地覆部断面図 S=1:2



施工フロー



数量表 (設置)

名 称	品名又は仕様	単 位	数 量	備 考
施 工 延 長	-	m	5.10	
プライマー	F C コ ー ト同等品	L	1.3	
弾 性 合 材	弾性舗装材(ファルコン同等品)	m ³	0.14	
止 水 材	高性能目地材(メジエイド同等品)(適応遊間20mm用)	m	5.10	
止水目地材	L型止水テープ (高弾性)	m	12.60	

※ 斜角は資料を基に計測した数値である。

数量表 (他材料)

名 称	品名又は仕様	単 位	数 量	備 考
シ ー ル 材	シ リ コ ン 系	L	0.2	

設計条件

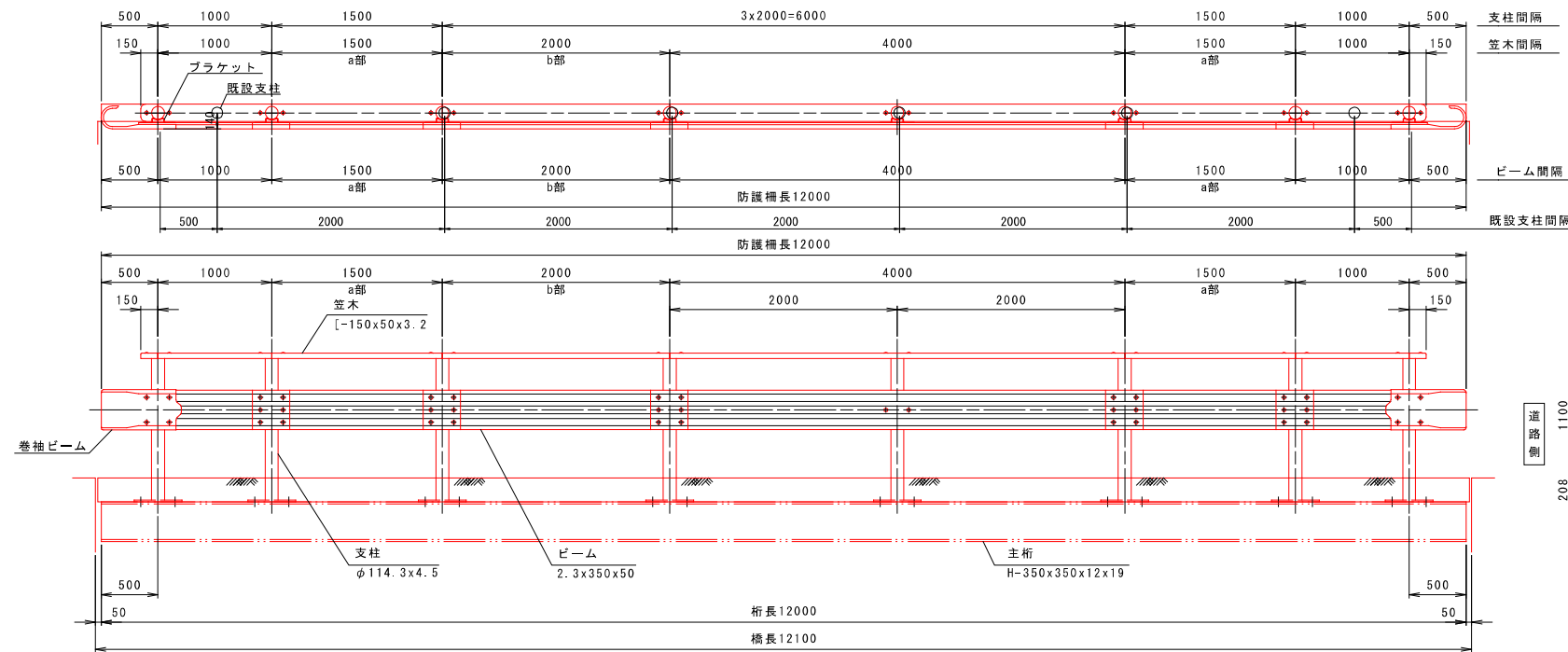
	A1橋台	A2橋台
温度範囲	-5℃～+35℃	-5℃～+35℃
温度変化伸縮量	1.89 mm	0.00 mm
常時設計伸縮量	17.3 mm	11.7 mm
地震時移動量	不 明	不 明

【不動橋】

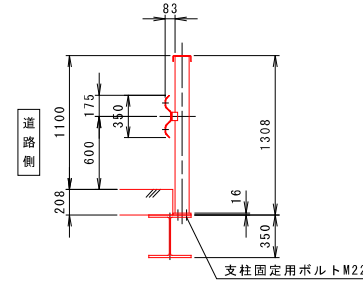
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事
路線名等	不動線
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)
図面名	伸縮装置取替工詳細図
縮尺	図示 図面番号 9 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	海陽町 建設防災課

防護柵取替工詳細図 S=1:30

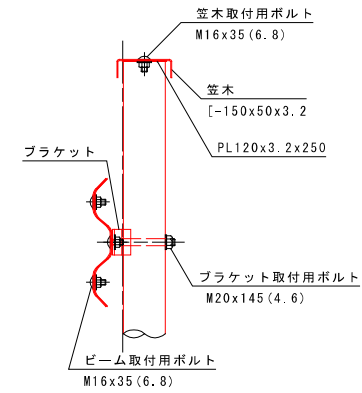
組立図



断面図



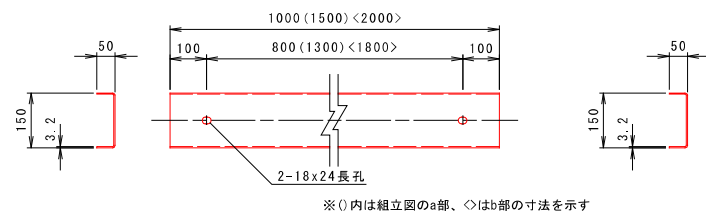
取付詳細図 S=1:10



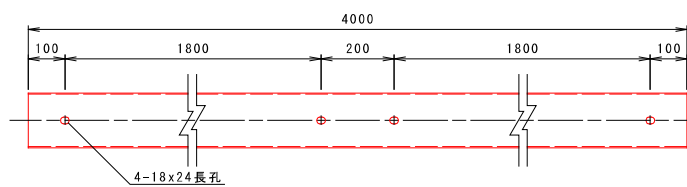
既設防護柵撤去詳細図 S=1:5
N=6箇所

平面図

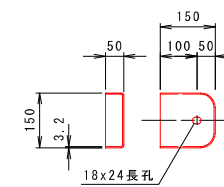
笠木 S=1:10



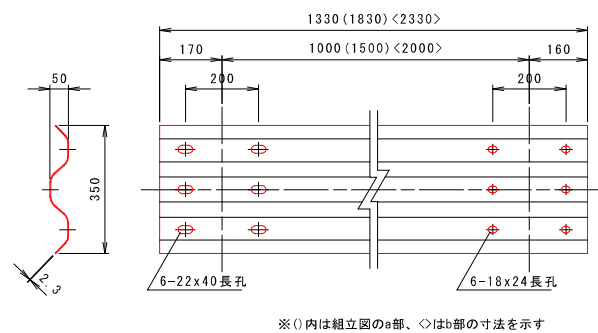
笠木 S=1:10



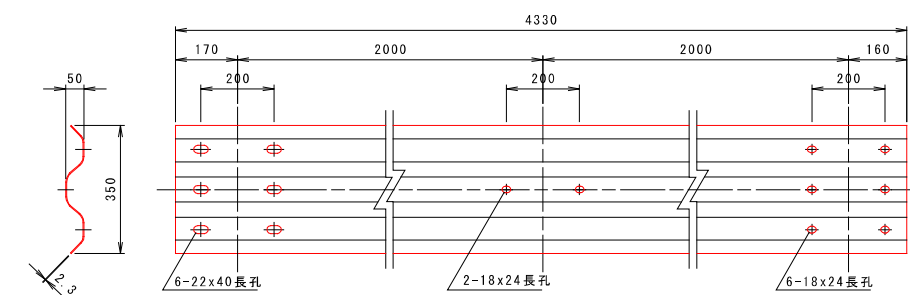
端部笠木 S=1:10



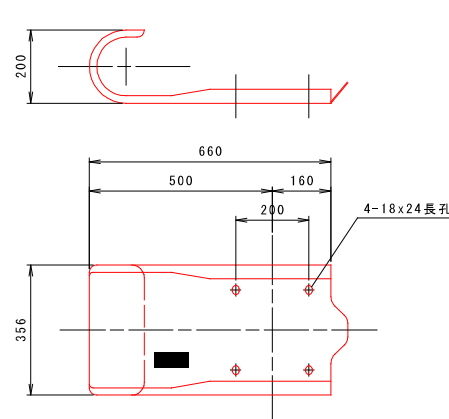
ビーム S=1:10



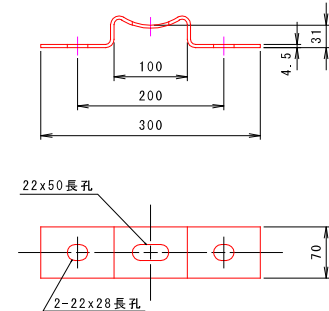
ビーム S=1:10



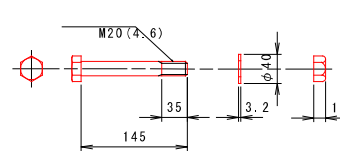
巻袖ビーム S=1:10



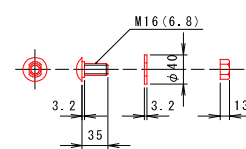
ブラケット S=1:5



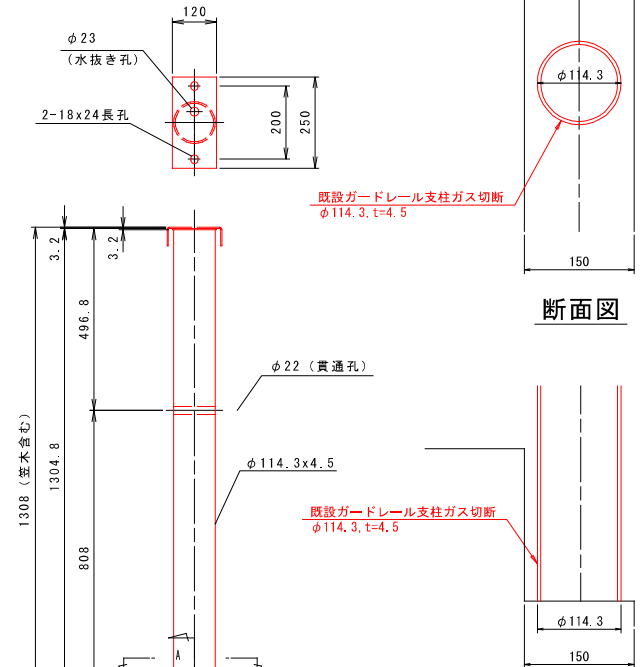
ブラケット取付用ボルト S=1:5



笠木・ビーム取付用ボルト S=1:5

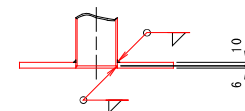


支柱 S=1:10

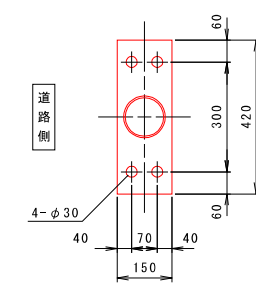


断面図

A-A断面図



B-B断面図

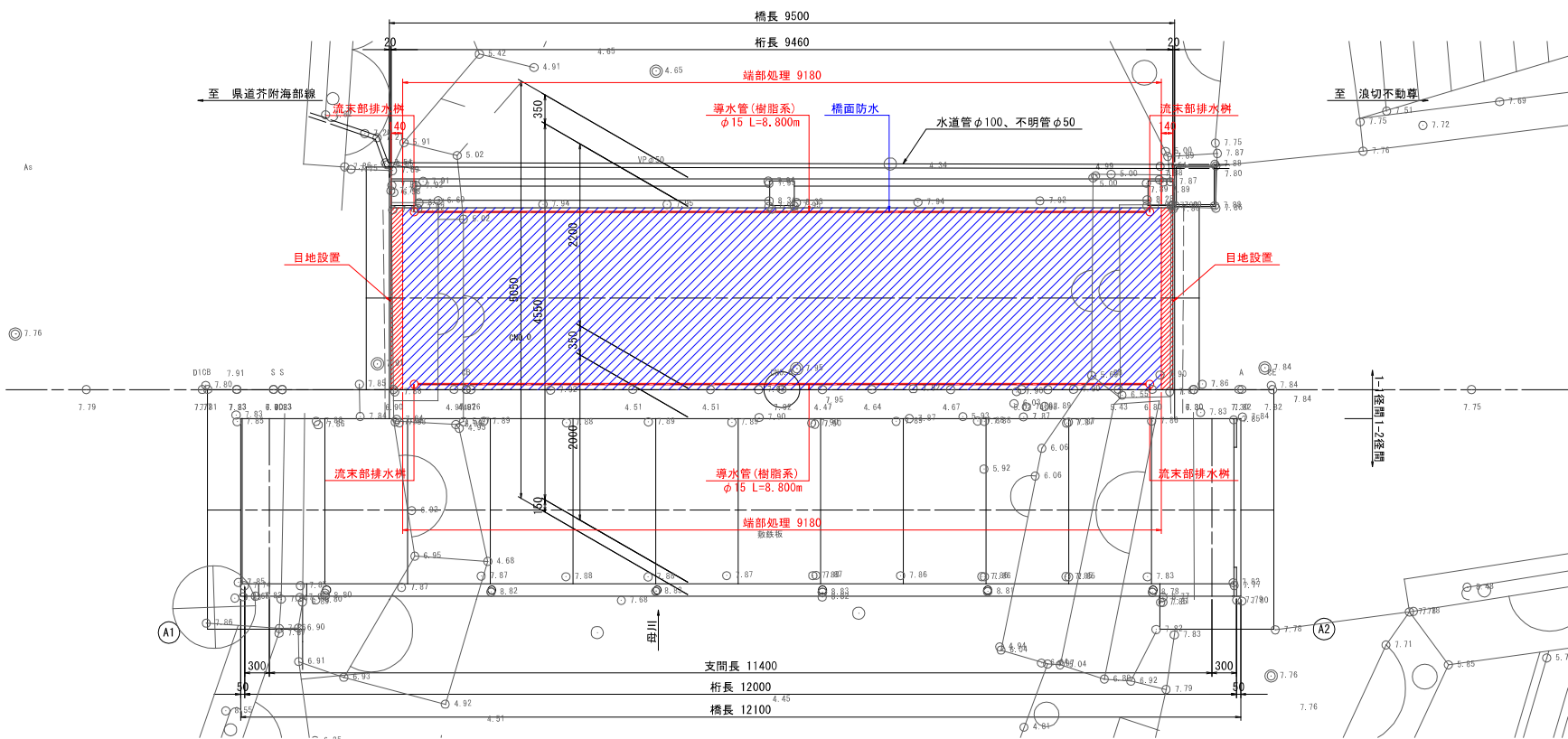


【不動橋】

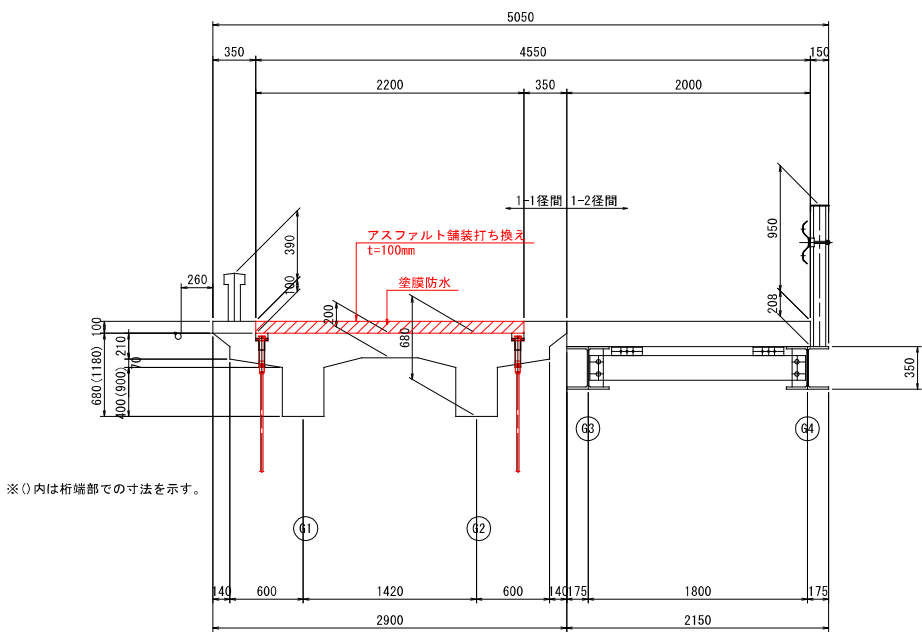
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事
路線名等	不動線
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)
図面名	防護柵取替工詳細図
縮尺	図示 図面番号 10 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	海陽町 建設防災課

橋面補修工詳細図 S=1:40
不動橋

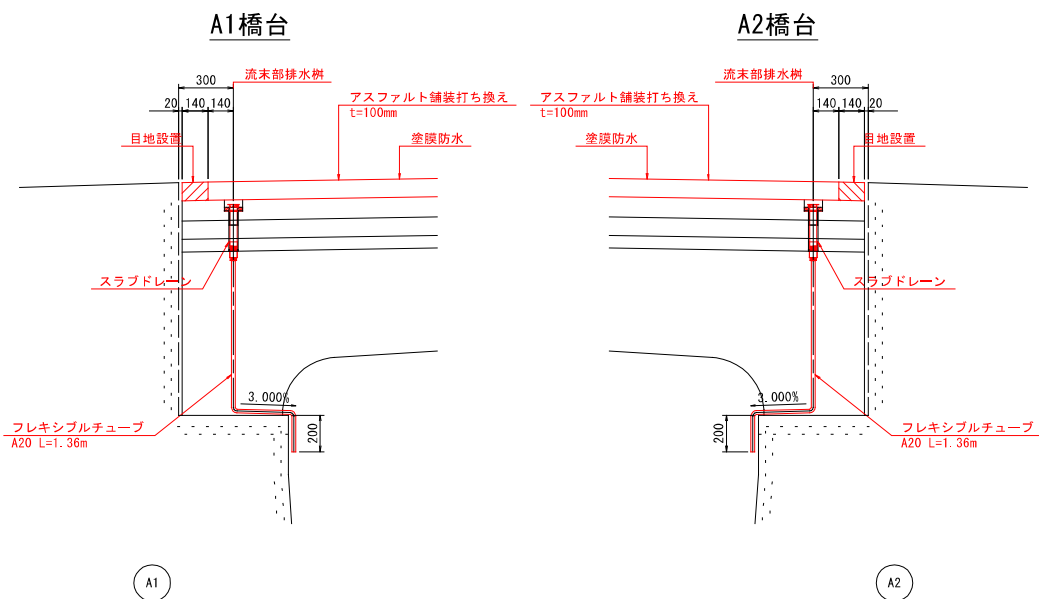
平面図



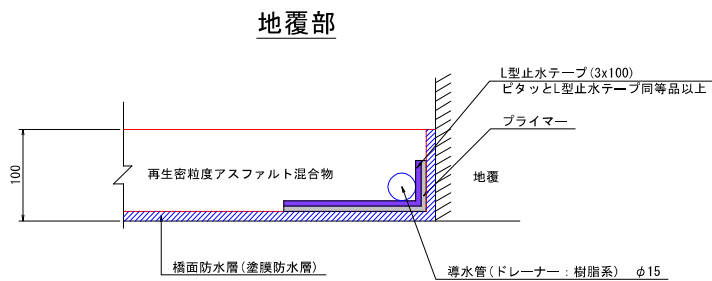
上部工断面図 S=1:30



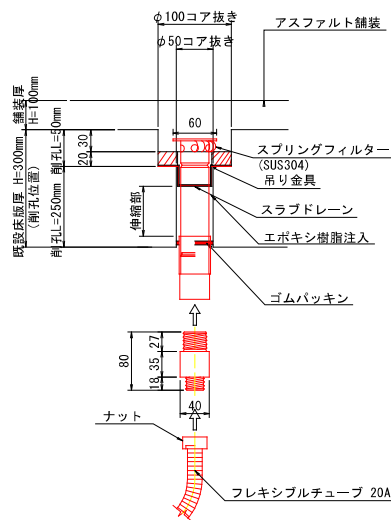
流末部詳細図 S=1:20



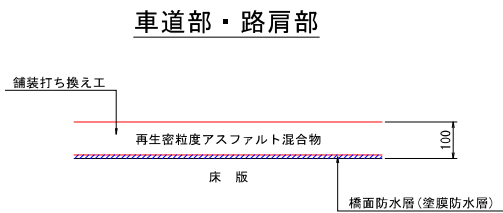
端部処理詳細図 S=1:2



床版削孔詳細 S=1:5



舗装及び防水層構成図 S=1:5



使用材料	規格	単位	数量
スラブドレーン	φ42.7	箇所	4
フレキシブルチューブ	φ20	m	5.44
エポキシ樹脂	1.2t/m3	kg	0.74

【不動橋】

工事名	令和7年度 不動橋修繕工事
路線名等	不動線
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)
図面名	橋面補修工詳細図
縮尺	1:40 図面番号 11 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社
事業者名	海陽町 建設防災課

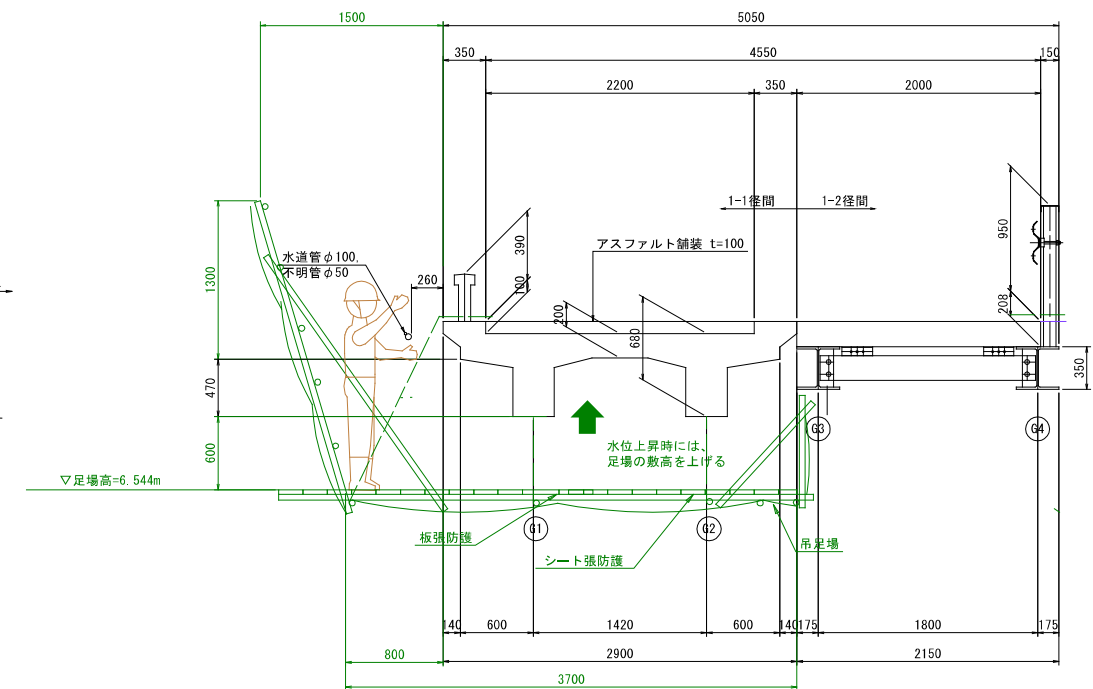
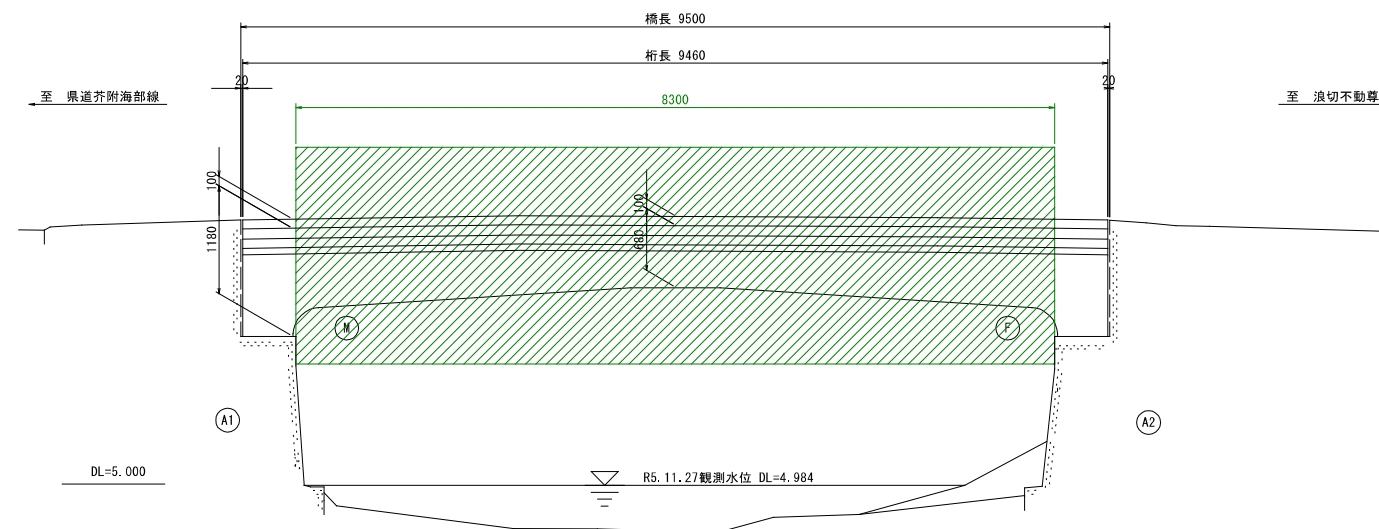
注) 施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
注) 排水装置設置箇所は、現地状況に応じて適宜移動させること。

施工要領図(その1) S=1:40
不動橋 RCT桁橋

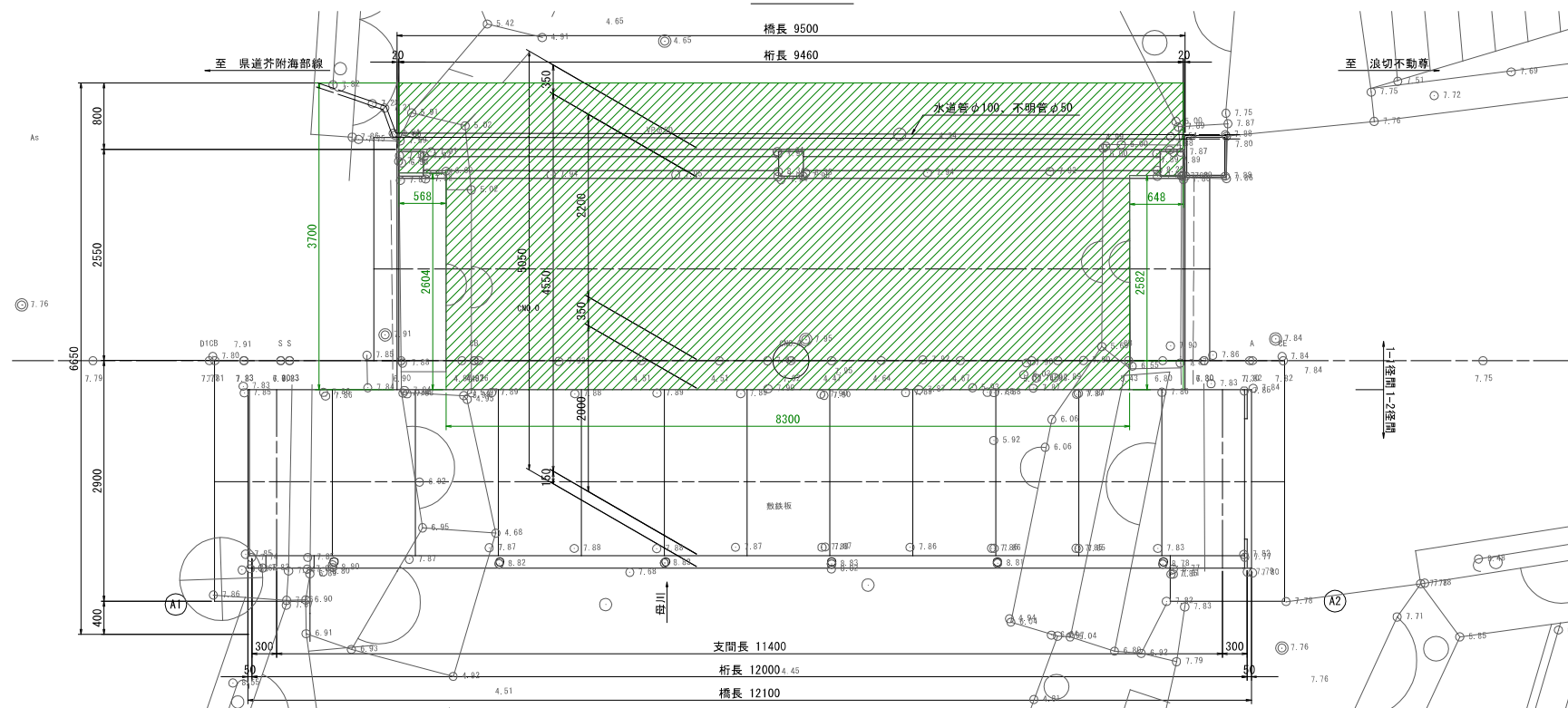
上部工断面図 S=1:30

側面図

1-1 径間
(RCT 桁)



平面图



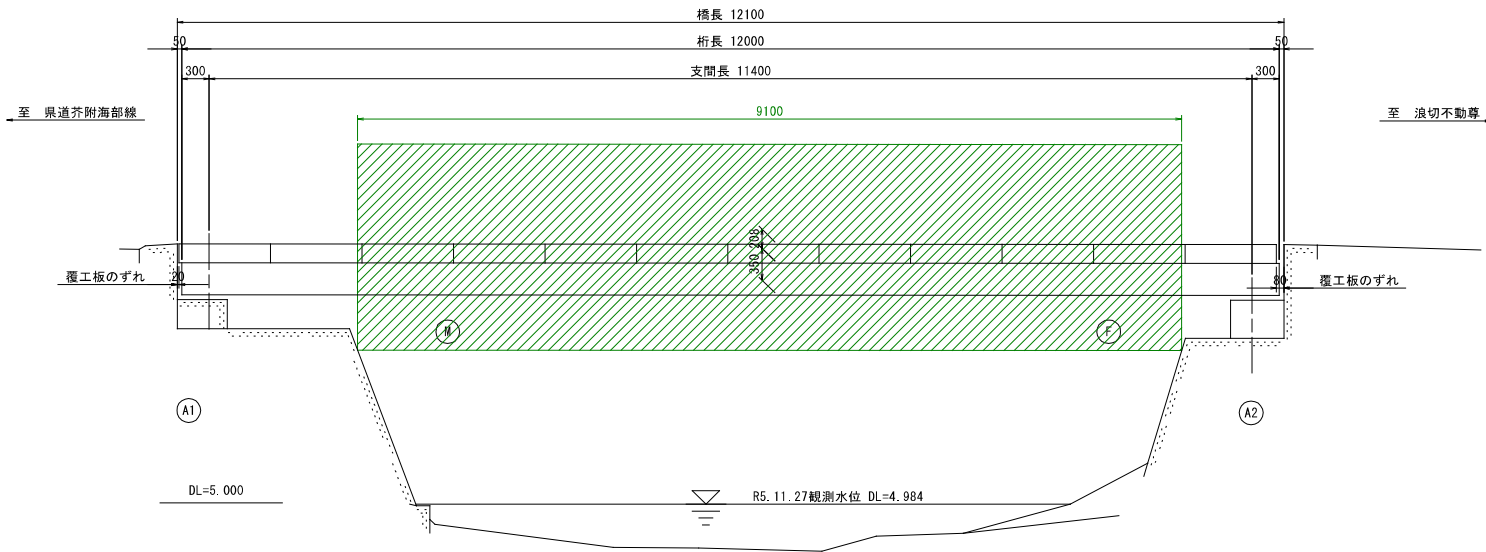
※施工は非出水期(11月～5月)に行うこと。
 ※足場設置高さは、現場の状況、施工性に応じて、適宜決定を行うこと。
 ※気象状況等により水位上昇が懸念される場合には、足場の敷高を上げ治水上の対策を実施すること。
 ※吊り足場は、タイプA1+タイプBを設置する。
 ※作業中に交差河川へ葎や作業道具が落下しないよう、朝顔を設置する。
 ※補修方法については、各補修詳細図を参照のこと。

【不動橋】		
工事名	令和7年度 不動橋修繕工事	
路線名等	町道不動線	
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤（不動橋）	
図面名	施工要領図（その1）	
縮尺	1：40	図面番号 12 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社	
事業者名	海陽町 建設防災課	

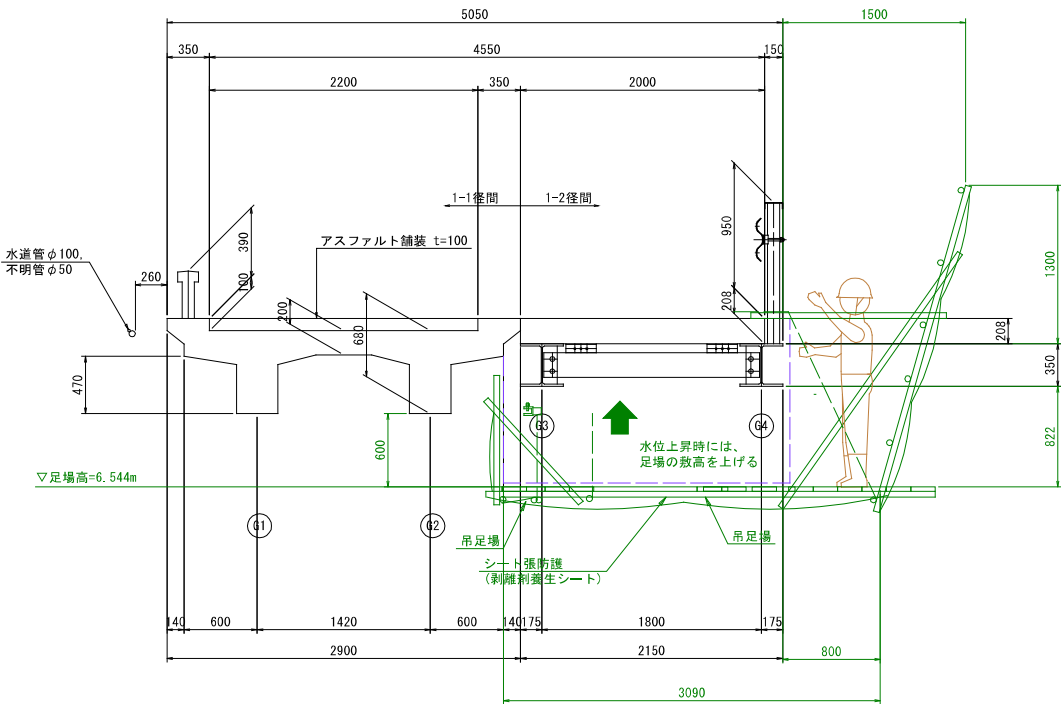
施工要領図(その2) S=1:40
不動橋 鋼桁橋

側面図

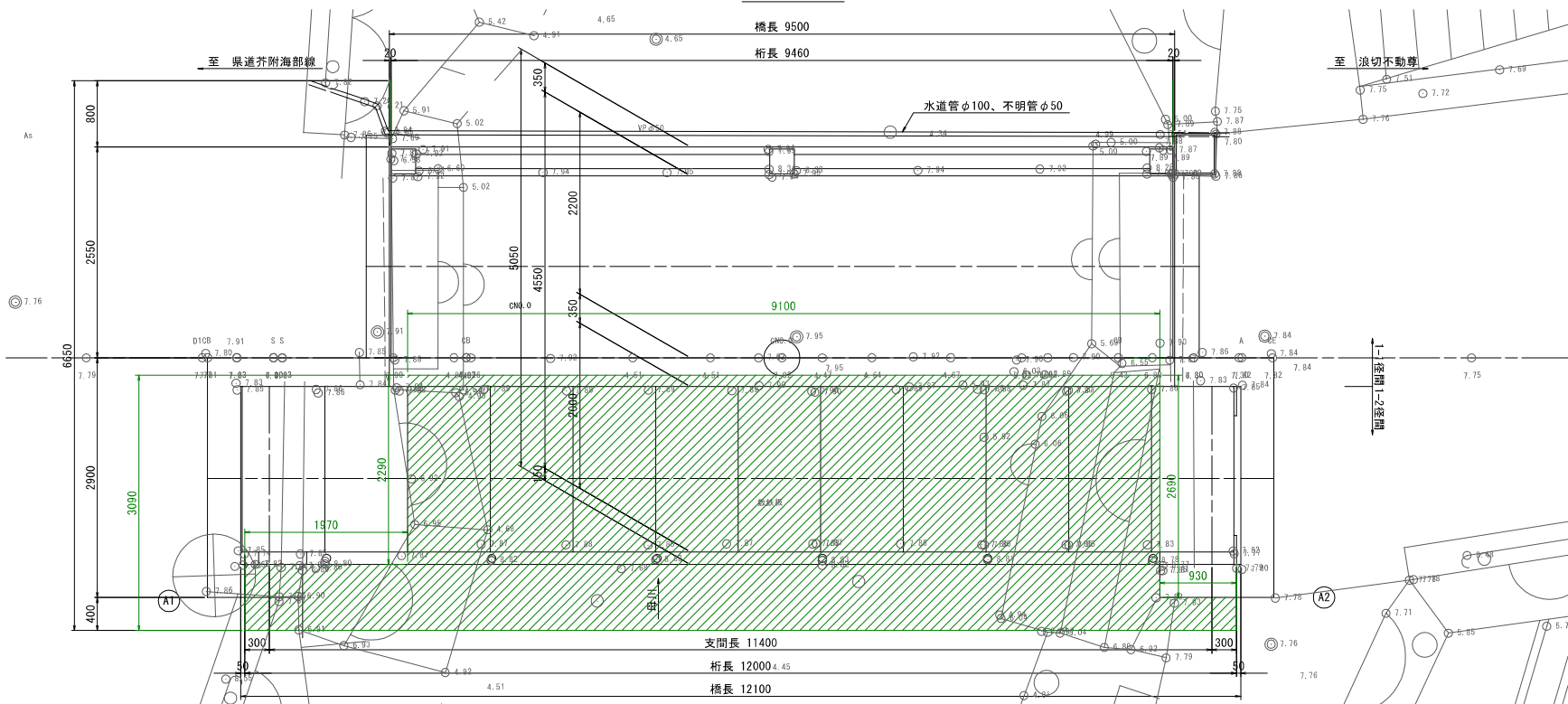
1-2径間
(鋼床版I桁)



上部工断面図 S=1:30



平面図



- ※施工は非出水期(11月~5月)に行うこと。
- ※足場設置高さは、現場の状況、施工性に依じて、適宜決定を行うこと。
- ※気象状況等により水位上昇が懸念される場合には、足場の敷高を上げ治水上の対策を実施すること。
- ※吊り足場は、タイプA1+タイプBを設置する。
- ※作業中に交差河川へ殻や作業道具が落下しないよう、朝顔を設置する。
- ※シート張防護については、剥離剤養生シートを使用する。
- ※現況塗膜に鉛・クロムが含まれているため、塗膜除去の際には有害物質が飛散しないよう、吊り足場内を密閉して作業すること。
- ※補修方法については、各補修詳細図を参照のこと。

【不動橋】

工事名	令和7年度 不動橋修繕工事		
路線名等	町道不動線		
工事箇所	海部郡海陽町野江字中澤(不動橋)		
図面名	施工要領図(その2)		
縮尺	1:40	図面番号	13 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町 建設防災課		